

平成30年度 第3回南アルプス市総合教育会議 議事録

1. 日 時 平成31年1月23日(水)
開会 午前10時00分 閉会 午前10時50分
2. 場 所 白根生涯学習センター 大研修室
3. 議 題 別紙議事日程のとおり
4. 出席員
市 長 金 丸 一 元
教育長 小 松 重 仁
教育長職務代理者 佐 藤 良 子
委 員 津 久 井 豊 徳
委 員 小 野 ゆ り
委 員 今 村 大 秀
委 員 室 田 直 樹
5. 説明員
教育総務課長 清 水 学
教育総務課主幹 飯 野 一 幸
6. 事務局
教育部長 小 野 義 邦
教育総務課長 清 水 学
教育総務課主幹 飯 野 一 幸
教育総務課副主幹 村 松 陽 子
教育総務課主査 藤 卷 大 介
7. 傍聴人 2名

事務局	<p>これから平成30年度第3回総合教育会議を始めさせていただきます。</p> <p>開会にあたり挨拶を交わしたいと思います。それでは次第に基づき進行してまいりますのでどうぞ宜しくお願いします。</p>
市長	<p>皆さん、おはようございます。本日はお忙しい中を南アルプス市総合教育会議にご出席いただき、ありがとうございます。また、教育委員の皆様には、平素から本市の教育行政にご尽力いただき感謝申し上げます。</p> <p>さて、前回「第2次南アルプス市教育大綱の策定について」をテーマとして「素案」について、お示しさせていただきご協議いただきました。本日は第3回目の総合教育会議となりますが、前回に引き続き「第2次南アルプス市教育大綱の策定」について、協議していただきたいと思えます。</p> <p>「第2次南アルプス市教育大綱の（案）」については、前回の総合教育会議で皆様からいただきました貴重なご意見をもとに、事務局が「大綱（案）」を作成いたしましたので、提案させていただきます。</p> <p>後ほど担当課からご説明いたしますので、その後、委員の皆様には、様々なご意見をお願いしたいと思います。</p> <p>簡単ではございますが、開会のあいさつとさせていただきます。</p>
事務局	<p>ありがとうございました。会議の進行につきましては、市総合教育会議運営要綱第5条第3項に市長が行うものと規定されておりますのでご了承ください。それでは協議事項に移ります。市長はこれより進行をお願いします。</p>
市長	<p>それでは協議事項入ります。本日の協議事項は1件であります。「第2次南アルプス市教育大綱の策定」について教育総務課から説明をお願いします。</p>
教育総務課長	<p>資料に基づいて説明</p>
政策庶務担当	<p>資料に基づいて説明</p>
市長	<p>担当者からの説明が終わりました。ご意見等ありましたらお願いします。</p>

津久井委員	3つにまとめられていてコンパクトでよいと思います。3つの目標に説明書きがあり、具体的になっているのでわかりやすいです。
今村委員	津久井委員の言うとおりの、非常に素晴らしいものができたように思います。ただ軸の問題で、1ページの施策の方向性の①、思考力・判断力・表現(力)等の部分は力が入ったほうがいいです。2ページの目標2の□で囲った部分です。郷土の歴史的・文化的資源の活用とあるが、説明書きは歴史的・文化的資産とあるので伝統文化を発掘していくことを考えたとき資源のほうが良いと思う。
佐藤委員	前回よりもわかりやすくなりよいと思う。気づいた点ですが、3ページ⑤で表現が青少年という言葉が多いように思います。それからもう1点、2ページへ戻りますが施策の方向⑥安心・安全、快適な環境の中で学習や学び合うとありますが学ぶと学び合いとは意味合いが違うのでこのような表現にしていると思いますが、学ぶことができるというような表現でもよいと思います。
事務局	個人の学習と友達との学び合いという意味合いで、2つの表現をさせていただいたところであります。
市長	今までにご指摘いただいた意見ですがいかがでしょうか。
事務局	おっしゃるとおりのことなので、修正させていただきます。
小野委員	いろいろ工夫してくださりありがとうございます。非常にすっきりして読みやすく、わかりやすいと思いました。 案の方の目次、中身を見ますと、理念がなくても全く違和感ないなという印象を受けました。その分上手に目標①②③ということで訴えたい所が明確化できていると思いました。
室田委員	本当にすっきりして読みやすくなったとおもいます。ご苦労様でした。目標1の施策の方向①子どもたちの基礎的・基本的な知識や技能の習得と・・・ありますがこれはどこで切れるかが非常に難しいように感じます。(ぽつ)にするのか(,)にするのかももう少し考えていただければありがたいなと思います。3つの項目別に分かれていて、学校教育、歴史文化、生涯教育とわかりやすいです。その中で学校教育の④ですが、いよいよ小中一貫教育が始まってくるわけです。4月から八田地区でははじまりました。全市で行うという教育長さんの考えもありますので是非、重点的に取り組んでいただきたいと思います。そしてもう一つ、歴史のところでは

	ふるさとを愛する心の育成とありますが、非常に大切なことだと思えます。本当に南アルプス市に生まれてよかった、それを誇りにする、ここへ住んでよかった、これからも住み続けたいと思えるような市を目指し、考えて作ってほしいと思えます。
事務局	その部分についても再度考えて修正させていただきたいと思えます。
津久井委員	これを最終的に出すのに閉じて出す予定でしょうか？私が思うにA4の裏表、一枚、すっきりコンパクトで分かりやすいかなというふうに思いました。中を見ていくと教育大綱を一枚であるのであれば、目次もいらぬように思えます。4ページでまとめると1枚で収まります。予算的に許されるのであれば多少良い紙を使い、カラーや字の大きさを変える工夫もいいかと思えます。
事務局	印刷製本費等ありませんので手作りのような形だと思えます。ただカラーコピー等使いながら、どういう作りにするかは検討していきたいと思えます。ご意見ありがとうございます。
市長	教育長の意見をうかがいたいと思えます。
教育長	教育委員の先生方、ご意見ありがとうございます。この教育大綱は市長がつくるもの、策定するものとなっています。本来であれば事務局は市長部局ですものだと考えています。法律でもそうなっています。しかし事務委任を受け、こちら教育委員会で策定しています。私が就任した時にはもう総合教育会議は事務委任されていました。法律の趣旨から考えると主体は市長部局です。教育長、教育委員から意見をうかがうというほうがいいように思えます。市の方で教育に対しての考え方を教育大綱として表だした方がよいのではないかと思います。教育委員会では教育に関する教育振興基本計画を昨年作っています。今の形では教育委員会が作るものとあまり変わらないものとなっています。 これからは・教育総合教育会議・教育大綱については、市長部局で担っていってもらった方がいいという意見です。
市長	法律に沿っていくなれば市長部局で作ることが望ましいと思っています。しかし、あまり市長の影響力が強くなってもいけないのではとも思う訳です。
教育長	教育委員会の独立性は強く思っています。市長はその点で教育委員会に任せますとおっしゃっていただいています。市長から教育に関して意見をいただいた方が教育委員会としてもプラスになると考えています。

市長	<p>だいたい意見は出尽くしたと思います。</p> <p>これまで、長い間ご協議いただき、また、たくさんの貴重なご意見をいただきありがとうございました。</p> <p>教育大綱につきまいては、提案した（案）に、本日頂きましたご意見を踏まえた中で、加筆、修正をした上で、最終的には私に取りまとめをし、それをもって総合教育会議での結論とさせて頂きたいと思いますが、いかがでしょうか。</p> <p>【異議なし】</p> <p>この教育大綱により、今後の方向性を共有し、より一層充実した教育行政を展開してまいりたいと考えております。</p>
事務局	<p>全ての協議は終了しました。続いて3「その他」ですが、何かご意見等ありますか。</p> <p>以上ですべての日程が終了しました。これで平成30年度第3回南アルプス市総合教育会議を閉会といたします。ご苦労さまでした。</p>

この会議録は、会議の次第を録音機で収録し、これを再生補記するとともに、会議の開閉時刻、出席者、その他必要事項を補記して作成したものである。